



今回のテーマ

今回のテーマは、小学生の保護者の方必見！！小学生英語に関するお話です。

教科化される！？小学校英語の行方

小学校教育における、ここ数年のホットワードといえば…

英語の教科化



2020年から全面実施される次期学習指導要領で、5年生、6年生では、国語や算数などの他の教科同様、英語も成績評価されるようになりました！



では、この“英語の教科化”によってどのようなことが変わるのでしょうか？

【英語の教科化による変化】

① 小学校で学習する英単語の明示

現在実施されている学習指導要領では、小学校における英語は外国語活動として中学校入学前に「英語に慣れ親しむこと」が目標でした。しかし、英語の教科化により、日本全国全ての小学校で学習する英単語が明示されたのです。その数は**600語～700語**！現在、中学生が3年間かけて学習する英単語が1200語程度なので、その半分以上を小学生のうちに学習することになります。

② 「読むこと」「書くこと」が学習目標に追加

次期学習指導要領では、小学5・6年生は「話すこと」「聞くこと」に加え「書くこと」「読むこと」も段階的に学習すると明示されています。つまり、英単語や表現などを使った読み書きも成績評価の一部になるということです。来年度の4月から移行措置（試験的に次期学習指導要領に基づいた英語の授業が小学校でなされる）が始まるので、英語の読み書きがどれくらい成績に反映されるかはまだわかりません。しかし、少なくとも基礎的な英単語や表現は小学校の間に読み書きができるという前提で、中学校へと入学するようになります。

英語の教科化に関する2つの大きな変更点から見えるポイント

➡ 英語を「読むこと」や「書くこと」をどのようにしてサポートするか

小学校の英語教育は大きく変化しますが、小学生の特性上どうしても「聞くこと」や「話すこと」を中心とした授業体系は今後も変わらないと考えられます。

「読む」「聞く」「書く」「話す」の中で**“読み書き”の機会が不足する可能性は十分にあり**ます

今回の小学校英語の教科化は、学校現場だけではなく、小学生のお子様をお持ちのご家庭もまたその変化にフィットした準備を求められています！

小学校4年～〈5教科対応の個別指導塾〉

—月謝定額制の学習総合プロデュース—

スタディサポート

～ みんなちがってみんないい～

岡山市北区野田屋町2丁目10-5

TEL：086-201-3352

URL：<http://study-support.info/>

MAIL：study-support_k.k@dance.ocn.ne.jp

スタディサポート 岡山

検索



スタディサポートでは、小学生の英語に対して様々な指導に取り組めます！

英語の
読み書き指導

英検などの
検定対策

塾内単語テスト
の実施

特に、英語検定などの検定は英語学習の目標として設定しやすく、受検の結果を見ることで現在の英語の力を客観的に知ることができるので、オススメです！

<新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うスタディサポートの対応のご報告>

現在、日本各地における新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、全国の小・中学校、高校、支援学校では臨時休校措置がとられています。これらの対応を受け、スタディサポートとしても、この期間中に開校するか否かの協議を重ね、結果として開校するという決定をいたしました。開校の決定に関しては、様々なご意見があるかと存じます。しかし、私たちがこの決断に至った理由といたしましては、日本のみならず世界が未知のウイルスに恐怖する中、少しでも子どもたちの気持ちを和らげ、安心して過ごせる場所としてこの場を提供しよう、というものです。もちろん、子どもたちが安心して過ごすために、スタディサポートでは講師・塾生全員のマスク着用、手洗いうがいの徹底など、できうる限りのウイルス対策を講じております。また、この状況下での通塾に不安のある方は、ウイルスが落ち着くまでの間の休塾についても積極的に承ってまいりました。ありがたいことに、保護者の皆様からは今回の決定に関してご支持をいただいておりますので、今後もウイルス対策を万全にしながら開校していく予定です。勉強はもちろん、子どもたちにとって安らげ、笑顔になれる居場所としてご利用いただければ幸いです。

※今後、岡山県内においてウイルス感染の拡大が懸念されるようでしたら、閉校することも考慮しております。

15周年記念！スタートダッシュキャンペーン実施中！

無料体験が通常 **2週間 + 15日延長！** & 入会金 **0円！**

4月末までにお申し込みいただいた方

先着 **15名** 限定！



編集者のつぶやき

新型コロナウイルスの拡大に伴い、当塾では“開校する”という決定をしたところ、たくさんの生徒が通ってくれています。こういうご時世ですが、生徒たちが休憩中に他校の友達とゆっくり話しながら生徒たちが笑っている姿をみると、少しほっとします。なにはともあれ、早急に新型コロナウイルスが終息へ向かってくれることを祈っています。